熊本大学海外派遣留学生　報告書

（協定校サマープログラム／語学セミナー）

氏名	A さん		
所属	教育学部小学校教員養成課程 2 年		
留学先機関名	国立釜慶大学校（国名：大韓民国）		
参加プログラム区分	☑　協定校サマープログラム ☐　語学セミナー ☐　その他：		
留学期間	2019 年 8 月 4 日－ 2019 年 8 月 17 日	留学開始時学年	2 年次
奨学金 （奨学金を受給した場合）	☑　奨学金受給無し ☐　JASSO 海外留学支援制度　　　☐　国際奨学事業 ☐　トビタテ！留学 JAPAN　【第　　期】 ☐　その他（　　　　　　　　　　）		

１．出発前の準備について

ビザの申請	☐　有　　☑　無 種類（　　　　　　）	**ビザ申請先**	☐　国内　　☐　現地 場所（　　　　　　）
留学に向けて取り組んだ語学	☐　英語　☐　独語　☐　仏語　☐　中国語 ☑　韓国語　☐　その他（　　　　　　語）		
勉強方法	主に大学の韓国語の授業が中心で、他には韓国人 youtuber の動画を参考にしながら勉強した。		
必要経費 （留学に必要な支払い費用） **※概算費用** **（おおよその費用）**	☐　プログラム費用　0円 ☐　宿泊費用（寮／ホームステイ等）0円 ☐　ビザ申請　0円 ☐　渡航費（☐片道　☑往復）28,890円 ☐　海外旅行保険料　5,880円 ☐　食費　20,000円 ☐　その他（娯楽費）20,000円		

２．渡航～到着後の生活について

利用航空会社	チェジュ航空	**手配**	先輩に手配してもらった ※利用したサイト、旅行会社等
移動経路 **※往路のみ**	飛行機	**到着時刻**	9：45 【※移動時間（約１時間）】
大学（寮）への移動手段	☑大学手配の出迎え　☐知人の出迎え　☐タクシー ☐公共交通機関（☐バス　☐電車）　☐その他（　　　　）		
空港から移動する際の注意点 **行き方、料金等**	大学側からのピックアップでタクシーを手配してくださったので特に注意する点はありません。（一緒に乗るアシスタントの方もいるので言葉も安心です。）		
宿泊先	☑寮　☐ホームステイ その他（　　　　　）	**宿泊手配**	☑大学の斡旋　☐自分で その他（　　　　　）
部屋の種類	☐一人部屋 ☑二人部屋 その他（　　　　　）	**ルームメイト**	☐日本人学生 ☐他国からの学生 ☑その他（現地の学生）
その他生活で必要な手続き、アドバイス **（口座開設、保険、携帯電話、荷物、支払い方法など）**	2週間の短期留学だったので、口座などの心配はいらないです。携帯電話は8日間のSIMカードを2枚買って持っていきました。ポケットWiFiをレンタルするより断然安く済みます。あと韓国は日本より断然進んだカード社会なので買い物する際はクレジットカードまたは海外プリペイドカードを持っていくことをおすすめします。（韓国で現金を持ち歩く人はほとんどいません。）		

３．留学先の大学について

プログラムの概要について（授業・フィールドワーク内容、スケジュール等）	初日と最終日はそれぞれオープニングセレモニーとクロージングセレモニーがあり、それ以外の日は午前中が韓国語の授業で午後は韓国の文化を実際に体験しながら学べる授業がありました。 午前中の授業は「韓国語」と「韓国と日本の文化」の 2 つから自由選択でした。午後は「韓国の文化」「k-pop ダンス」「テコンドー」「マッコリ作り」など韓国文化を実際に体験しました。休日には皆で慶州(キョンジュ)に行きました。 基本的に夕方にはすべて終わるためそれから後の時間は基本自由行動です。
留学先大学でのサポート体制について（語学面／学校生活／住居・日常生活等）	1 人 1 人に「boddy」と呼ばれるお世話係の学生が付いてくれて 2 週間の寮生活を共にしました。分からないことは何でも教えてくれます。彼らのほとんどは皆日本語を少しでもかじったことのある人ばかりなので簡単なコミュニケーションであれば取ることができました。逆に韓国語も色々教えてもらいました。
留学開始後に行った留学先大学の手続き（学生証、履修登録、大学 ID の設定等）	特にありません。すべて学校側が用意してくれていたのでこっちから行った手続きはありません。
休日や余暇の過ごし方（観光、現地学生との交流等） ※どうやって探したか、きっかけなども具体的に	授業がない日曜日は友達と釜山の繁華街である「西面(ソミョン)」や「南甫洞(ナンポドン)」に行って食べ歩きしたり、買い物をしました。食べ物・衣服の物価は日本より大分安かったです。日用品はそんなに日本と変わらない印象です。 平日は授業が終わったら、夜は各々でご飯を食べに行ったり、飲みに行ったりと暇になることはありませんでした。韓国では数え年のため、日本で 19 歳でも韓国では 20 歳になるためお酒が飲めます。行ったお店はすべて boddy のみんなが連れて行ってくれたお店です。

４．留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）
韓国語の授業では、日本では詳しく習わないけど実は重要な発音が特に重視された授業が展開され、進んで会話したい！という人には易しいものです。でも、改めて正しい発音を見直すことができ、身に付けることができたと思っています。また、先生が日本語と韓国語のバイリンガルの先生だったため、生活で使える韓国語などを分かりやすく教えてもらえたことも良かったと思います。 韓国では日本とは異なる文化がかなり存在します。日本では考えられないようなことを韓国人がしていて最初は驚くこともあったけど、「これもお互いの文化の違いなんだ」と認め合うことでその後は何事もなく過ごせました。 生活面では韓国人の boddy と 2 週間生活を共にするため、日常的な会話であれば話せるまではいかないけれど、相手が何を言っているか大体分かるようにはなったような気がします。
同じプログラムへ参加を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関すること、生活全般に関することなど自由に記載してください）
釜慶大学校は設備も充実していてとても良い大学です。先述した通り、これほど充実したプログラムなのに学校内協定を結んでいるため、定員内であればプログラム料金（渡航費・保険費等は除く）免除で行くことができます。 現在日韓の関係は決して良いとは言えず、渡韓する前はかなり不安がありましたが、実際に現地に行ってみると皆さんとても歓迎してくれて日本に対する反日感情を感じることは全くありませんでした。韓国の学生とも気軽にそういった問題についてラフに話したりして「なんでだろうね～笑」みたいな感じで話していました。ただ、街の方に出てみると反日感情を持った人が少なからずいることは事実なので、日本人出入り禁止の店も多少ですがありました。でも、普通に過ごしていれば全く影響はないです。
留学を通しての感想
自分は大学の授業で韓国語を専攻していて、韓国語が好きになり現地の実際の言葉を聞いてみたいと思い、今回この短プロに参加しました。想像していた以上に貴重な経験をすることができ、多少ですが韓国語力の進歩も感じたので今回参加して本当に良かったと思っています。文化の違いで戸惑うことはありましたが、色々な価値観があるのだなと改めて感じることができ、広い目で世界を見つめるきっかけにもなりました。現地の学生との交流も盛んで今でも連絡を取り合うような友人を作ることもできました。 韓国語が好きだ、韓国の文化を体験してみたい、海外に行ってみたい、どんな理由でもいいのでこのプログラムに参加して後悔することはないと思います。本当に参加できて良かったです。ありがとうございました。

熊本大学海外派遣留学生　報告書

（協定校サマープログラム／語学セミナー）

氏名	B さん		
所属	法　　学部・大学院 法　学科・専攻		
留学先機関名	釜慶大学　　　　　　　　（国名：韓国　　　　　）		
参加プログラム区分	■　協定校サマープログラム □　語学セミナー □　その他：		
留学期間	2019 年 8 月 4 日－ 2019 年 8 月 17 日	留学開始時学年	3 年次
奨学金（奨学金を受給した場合）	■　奨学金受給無し □　JASSO 海外留学支援制度　　　□　国際奨学事業 □　トビタテ！留学 JAPAN　【第　　期】 □　その他（　　　　　　　　　　）		

１．出発前の準備について

ビザの申請	□　有　　■　無 種類 （　）	**ビザ申請先**	□　　国内　　□　現地 場所（　福岡　　）
留学に向けて 取り組んだ語学	□　英語　　□　独語　　□　仏語　　□　中国語 ■　韓国語　　□　その他（　　　　　　　　語）		
勉強方法	インターネットテキスト		
必要経費 **(留学に必要な 支払い費用)** **※概算費用（おおよその費用）**	□　プログラム費用　　　　　円 □　宿泊費用（寮／ホームステイ等）　　　　円 □　ビザ申請　　円 ■　渡航費（□片道　■往復）40,000　　　　円 ■　海外旅行保険料　　　7,000 円 ■　食費　10,000　円 □　その他（　　　　　　）　　　　　円		

２．渡航～到着後の生活について

利用航空会社	チェジュ航空	**手配**	公式サイト ※利用したサイト、旅行会社等
移動経路 ※往路のみ	飛行機	**到着 時刻**	10:00 【※移動時間（約　1 時間)】
大学（寮）への 移動手段	■大学手配の出迎え　□知人の出迎え　□タクシー □公共交通機関（□バス　□電車）　□その他（　　　　　）		
空港から移動する際の注意点 行き方、料金等	貿易大学のバディによるピックアップ バディが手配してくれた車での移動、料金不要		
宿泊先	■寮　□ホームステイ その他 （　　　　）	**宿泊 手配**	■大学の斡旋　□自分で その他（　　　　　）
部屋の種類	□一人部屋 ■二人部屋 その他（　　　　　　）	**ルーム メイト**	□日本人学生 ■他国からの学生 その他（　　　　　）

その他生活で必要な手続き、アドバイス（口座開設、保険、携帯電話、荷物、支払い方法など）	割り勘が多かったので、現金はある程度必要です。

３．留学先の大学について

プログラムの概要について（授業・フィールドワーク内容、スケジュール等）	午前中は韓国語の勉強か、文化の勉強か選択しての授業でした。韓国語の授業を選択しましたが、基礎的な読み書き、パッチムの授業で韓国語履修者には少し簡単めかもしれないです。 午後のフィールドワークは、釜山だけでなく、本当にいろいろな場所へ行き、体験活動するので、楽しいだけでなく勉強もできました。
留学先大学でのサポート体制について（語学面／学校生活／住居・日常生活等）	語学面では、韓国人学生がずっとついていてくれ、日本語もしゃべれるのでお店などでの注文も安心して行えました。
留学開始後に行った留学先大学の手続き（学生証、履修登録、大学 ID の設定等）	手続きはありませんでした。

休日や余暇の過ごし方 **（観光、現地学生との交流等）** ※どうやって探したか、きっかけなども具体的に	休日は、バスで慶州市へ行き、歴史的な建造物を見ました。これは、授業の一つだったようです。 また、西面や南甫へショッピングに行きました。これは、韓国人学生が連れて行ってくれ、日本の人の友達とも仲良くなるきっかけになりました。

４．留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）
私は韓国語を履修していたわけではなかったので、それまでハングルが一つも読めない状況でした。しかし、２週間毎日朝３コマの授業と、韓国人学生とのルームシェアを通して、ハングルはほぼ完璧に読めるようになり、何の話題を話しているかは理解できるようになりました。ある程度の日常会話や、受け答えもできます。
同じプログラムへ参加を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関すること、生活全般に関することなど自由に記載してください）
このプログラムでは、韓国人の友達との交流ももちろんでしたが、日本人学生との交流が最も大切だと思いました。帰国後も連絡を取り合ったり、韓国で会う約束をするので、何より交流することが大切だと思います。 またここでの２週間は、朝７時に起き、夜は深夜に寝る生活が続くので、体調管理もしっかり行うべきです。

留学を通しての感想

本当にこのサマープログラムに参加して良かったと思っています。韓国語が上達したことや、現地での友達ができたことはもちろんですが、２週間貴重な体験ができたことが、私の人生の良い刺激になりました。

もし来年また参加できる機会があれば、是非参加したいと思います！